

2021年 月 日

公益財団法人 地域創造基金さなぶり

理事長 大滝 精一 殿

47 コロナ基金・申請書および計算書（さかのぼり型）

申請団体概要

団体名	ふりがな							
					⑩			
代表者名			役職名					
法人格	無・NPO法人・NPO法人申請中・社団法人・その他（ ）							
設立年月	年 月 設立		法人格取得		年			
活動メンバー	人							
団体所在地	〒							
電話/FAX	TEL			FAX				
Eメール								
ホームページ								
団体代表者	役職名：			氏名：				
事務連絡担当者	役職名：			氏名：				
事務連絡先	〒							
	TEL			Eメール				
振込口座	金融機関名				支店名	支店		
	口座番号	普通・当座						
	口座名義	ふりがな						

団体の活動目的

--

団体の主要な活動（日常活動）

事業①			
	実施頻度		
事業②	〇〇相談事業		
	実施頻度		
事業③			
	実施頻度		

実施した活動

活動期間	202 年 月 日～ 月 日			申請 金額	万円（単位万円）
活動地域					
対象者	人数	大人	人	子ども	人
実施の契機& ニーズ把握方法					
課題設定					
実施内容					

印象的だ ったエビ ソード			
活動実施協力者	役職	団体名	

支出額

費目	詳細	金額	助成申請
合計		円	

※助成申請…総予算のうち、助成金に申請したい費目・金額に○をつけてください。

本助成を受ける前の収入

収入内訳	(弊財団以外の) 助成金や委託費等	円
	寄付金	円
	自己資金等	円
合計 (予算合計と同額)		円

※ 1つの支出に2つ以上の収入を得ることは厳禁です。

※ 上記の寄付金や自己資金分に本助成金を充当することを想定する助成事業です。

申請団体メンバー表（該当する A 又は B どちらかにご記入下さい。）

A : 5 人以上の住民グループ等

申請主体が、役員等を定めた団体・組織になっていない場合は、本申請事業に携わる主要なメンバーを 5 名以上ご記入ください。

役割・役職	氏名	住所（番地不要）

※住所はどのような方が関わっているかを確認するためのもので、詳細な番地は不要です。

B : その他地縁組織、任意団体や法人等

法人格の有無を問わず、申請主体が役員等を定めた団体・組織になっている場合には、以下に役員名をご記入下さい。

役職	氏名	他所属等

※必要であれば、行を追加して記入してください。

※他所属の欄は無ければ空欄で構いません。

2021年 月 日

公益財団法人 地域創造基金さなぶり
理事長 大滝 精一 殿

団体名 _____

代表者名 _____ 印

47 コロナ基金：助成申請にかかる誓約書

当団体は、公益財団法人 地域創造基金さなぶりが実施する 47 コロナ基金：助成事業に際して、以下の点を誓約します。

1. 当団体は、2020年3月頃から拡大した新型コロナウイルスにかかる影響により、社会的困窮や経済的な困窮に関する非営利の支援事業を実施しました。
2. 当団体は、前項1において実施をした新型コロナウイルスに対する事業の実施経費に関する領収書の原本を添えて申請し、内容確認を得ることを承諾します。
3. 当団体は、前項1において実施をした新型コロナウイルスに対する事業の実施経費を、行政や民間の助成機関等の資金を充当しておらず、2重に収入を得ていません（寄付金の充当、自己資金の充当は差し支えありません）。
 - a) 行政等の補助金や委託費等を得て実施していません。
 - b) 民間の助成機関等による助成金等の充当をしていません。

以上

2021年 月 日

公益財団法人 地域創造基金さなぶり
 理事長 大滝 精一 殿

47 コロナ基金・申請書および計算書（さかのぼり型）

申請団体概要

団体名	ふりがな		
代表者名	※代表者名をお書きください	役職名	※役職名をお書きください
法人格	無・NPO 法人・NPO 法人申請中・社団法人・その他（ ）		
設立年月	年 月 設立	法人格取得	年
活動メンバー	人 （一緒に活動しているメンバーの人数を書いてください。）		
団体所在地	〒		
電話/FAX	TEL	FAX	
Eメール			
ホームページ			
団体代表者	役職名：	氏名：	
事務連絡担当者	役職名：	氏名：	
事務連絡先	〒		
	TEL	00-0000-0000	Eメール
振込口座	金融機関名	〇〇信用金庫	支店名 △△支店
	口座番号	普通・当座 **** * 口座番号は基本7桁です	
	口座名義	ふりがな	

団体の活動目的

(団体は、どの地域に、どのようなことを実現させるために活動を開始しましたか？
また、どのような課題や困りごとに対応しようとしたのでしょうか？)

団体の主要な活動（日常活動）

事業①	〇〇支援事業		
	実施頻度		
(団体として、これまでどんな取組みや活動をしてきましたか？ 可能な範囲で結構ですので、時期や地域や場所、開催事業名、参加者がいる場合には、その人数規模を添えて記載してください。)			
事業②	〇〇相談事業		
	実施頻度		
事業③			
	実施頻度		

実施した活動

活動期間	202 年 月 日～ 月 日 申請活動の実施期間を記載してください。	申請 金額	万円 (単位万円)
活動地域	事業を実施した地域や地区、活動を実施した場所等について 〇〇県 〇〇市 〇〇地区/〇〇仮設、〇〇市民センター、〇〇公園等		
対象者	人数	大人	人 子供も 人
	おおよその人数で差し支えありません/支援を実施した対象者は、どのような背景や状況に置かれた方ですか？		
実施の契機& ニーズ把握方法	本申請事業で実施した活動は、いつ、どのようなきっかけで始めましたか？ どのような方法で実施した活動が必要とされていると把握しましたか？		
課題設定	コロナ禍において、何が困りごとや課題・問題として設定&とらえましたか？ 例) コロナ禍による営業自粛・閉店、解雇等により職を失った方や親子が経済的に危機であり、まずは食事の提供を図ろうと考えた		

実施内容	前項の目的を達成するために、どんな活動を実施しましたか？ いつごろ、どんな場所で、誰を対象に、どれくらいの規模で、何を実施しましたか？ 活動頻度、支援対象人数等をできるだけ記載してください		
印象的だったエピソード	利用者・支援者等から聞かれた話のなかで、特に印象的なエピソードをお書き下さい。		
活動実施協力者	役職	団体名	
△△ △△	事務局長	NPO 法人 ○○	
○○ ○○○	相談員	◆◆町社会福祉協議会	

支出額

費目	詳細	金額	助成申請
食料費	お弁当配布費用：1食 450円×50食×12回	270,000	○
旅費交通費	ボランティア交通費：500円×5人×12回	30,000	○
消耗品費	模造紙、ふせん、サインペン3セット	10,000	
印刷製本費	チラシ（10円×500枚）、ポスター（20円×500枚）	15,000	○
会場借上費	1000円/h×3時間×3回×4カ月	36,000	○
合計		361,000円	

※助成申請…総予算のうち、助成金に申請したい費目・金額に○をつけてください。

本助成を受ける前の収入

収入内訳	(弊財団以外の) 助成金や委託費等	0円
	寄付金	150,000円
	自己資金等	211,000円
合計（予算合計と同額）		361,000円

※ 1つの支出に2つ以上の収入を得ることは厳禁です。

※ 上記の寄付金や自己資金分に本助成金を充当することを想定する助成事業です。

申請団体メンバー表（該当する A 又は B どちらかにご記入下さい。）

A : 5 人以上の住民グループ等

申請主体が、役員等を定めた団体・組織になっていない場合は、本申請事業に携わる主要なメンバーを 5 名以上ご記入ください。

役割・役職	氏名	住所（番地不要）
代表	●● ●●	宮城県××
会計担当	▲▲ ▲▲	宮城県□□
メンバー	□□ □□□	宮城県○○○

※住所はどのような方が関わっているかを確認するためのもので、詳細な番地は不要です。

B : その他地縁組織、任意団体や法人等

法人格の有無を問わず、申請主体が役員等を定めた団体・組織になっている場合には、以下に役員名をご記入下さい。

役職	氏名	他所属等
代表理事	●● ●●	
理事	▲▲ ▲▲	
監事	□□ □□□	

※必要であれば、行を追加して記入してください。

※他所属の欄は無ければ空欄で構いません。

2021年 月 日

公益財団法人 地域創造基金さなぶり
理事長 大滝 精一 殿

団体名 _____

代表者名 _____ 印

47 コロナ基金：助成申請にかかる誓約書

当団体は、公益財団法人 地域創造基金さなぶりが実施する 47 コロナ基金：助成事業に際して、以下の点を誓約します。

1. 当団体は、2020年3月頃から拡大した新型コロナウイルスにかかる影響により、社会的困窮や経済的な困窮に関する非営利の支援事業を実施しました。
2. 当団体は、前項1において実施をした新型コロナウイルスに対する事業の実施経費に関する領収書の原本を添えて申請し、内容確認を得ることを承諾します。
3. 当団体は、前項1において実施をした新型コロナウイルスに対する事業の実施経費を、行政や民間の助成機関等の資金を充当しておらず、2重に収入を得ていません（寄付金の充当、自己資金の充当は差し支えありません）。
 - a) 行政等の補助金や委託費等を得て実施していません。
 - b) 民間の助成機関等による助成金等の充当をしていません。

以上